

令和5年度まちづくり市民活動補助金事業

団体名	ママと子どもに優しい居場所 サトワラ
事業名	ママと子どもに優しい居場所 サトワラの日

◇部門

課題解決型まちづくり活動部門

◇事業の目的

耕作放棄地を有効活用し、親子で集う場「サトワラの日」を開催。親子の自然遊びの場（遊び場）と子育てを学び合う場（学び場）、イベントへの参加・出店を通して以下を目的とする。

- ①恵那市の豊かな自然・耕作放棄地の有効活用・再利用
- ②子育てに関する困り感や孤立感の解消
- ③女性の活躍の場を創出
- ④地域の良さ発見・発信

◇事業の内容

- ①サトワラの日～遊び場～
- ②サトワラの日～学び場～
- ③サトワラの日～イベント参加～

◇事業の効果

サトワラの活動を通して以下の効果がみられた。

- ①恵那市に点在する耕作放棄地（田畑や森林等）の有効活用・再利用と、それらに関する親子への意識づけ。
- ②子育て世代・親子の居場所。
- ③子育ての中の困り感解消（子育て時間・育児疲れ・孤立・未満児の居場所・子どもの発達など）。
- ④多世代交流（施設利用者との交流や多年齢の子ども達との交流を通して）。
- ⑤活動意欲を持った子育て世代の活躍の場。

⑥地域の魅力再発見・地域の活性化（自然遊びや田舎暮らしの本掲載を通してなど）。

⑦出会いの場・繋がり場の場。

⑧サトワラの活動に対する理解の広がり（参加者や協力団体・個人の存在など）。

◇活動経費

・事業総費・・・	円
・補助金・・・	円

写真



事業内容

サトワラの日～遊び場～

恵那市内に点在する耕作放棄地（田畑と森）をフィールドに、未就園児～小学校低学年の親子を対象とした自然遊びを楽しむ親子の居場所活動を毎月1回開催した。

写真

子どもの持つ能力と可能性を最大限に引き出す

連続講座

ゆるゆる子育て実践法

受講者募集

正しいと信じていたこれまでの子育てが、子どもの自発性を奪っているかも…？多くの人材育成の場面で注目を集めるメンタリングの手法を学び、「自立(律)した子ども」を育てる親を目指す、半年間のプログラムです。

講師
一般社団法人
日本クラブメンター協会
代表理事
伊藤 直樹 氏

日程		
第1講座	8/9	挑戦しよう！子どもの「自発性」を理解する！
第2講座	9/13	挑戦しよう！「怒らない」「叱らない」子育て法をマスターする！
第3講座	10/11	挑戦しよう！子どもの「思いやり」はこうして育てよう！
第4講座	11/8	挑戦しよう！子どもの「やる気スイッチ」を押す3つの方法！
第5講座	12/13	挑戦しよう！「信じる力」は、こうして育む！
第6講座	2023/1/10	挑戦しよう！「メンターの母」になる究極の心得！

開催時間: 各回10:00～12:00 ※各講座内で参加者の交流を予定しています

- 講座がオンラインで開催するライブビューイング形式で講座を実施することがあります。
- お申し込みいただいた方が難しい方は、ご自宅からオンライン参加も可能です。
- 新型コロナウィルス感染拡大の状況により、開催内容を変更させていただく場合があります。

会場: 木KeyPoint 緑陽台東区地域福祉センター
〒130-7203 東京都東区木KeyPoint 緑陽台13-10

受講料: 12,000円(税込)

※本講座は「令和5年度東京都若年こころ育ち推進活動助成事業」の助成を受けて開催します。●受講料には「サトワラの日～学び場～」の出入金が含まれます。ご入金いただくことで、今後開催する講座・イベントへ優先的にご案内させていただきます。



事業内容

サトワラの日～学び場～

一般社団法人日本クラブメンター協会代表の伊藤直樹氏を講師に迎え、子育てに関わる大人を対象に「ゆるゆる子育て実践法」という育児法を学び合う場を全6回の連続講座として開催した。昨年からの第一期生も参加者として加わる場面もみられた。

写真



事業内容

サトワラの日～イベント参加・出店～

自然をテーマにしたマルシェや子育て世代が集うイベントにお声がけいただき参加・出店。間伐材を使った子ども向けグッズやサトワラの日～遊び場～にて評判の「子どもの成長記録をおしゃれ手形で残そう！」と題したワークショップを開催。イベントでのオリジナルグッズの販売と合わせ、サトワラ専用のリーフレットを作成し、積極的にサトワラの活動PRを行った。